

2022年度 第25回札幌地区リーグカップU-15 兼
第53回札幌地区中学生サッカー選手権大会 開催要項

1	名 称	2022年度第25回札幌地区リーグカップU-15 兼 第53回札幌地区中学生サッカー選手権大会
2	主 催	一般社団法人札幌地区サッカー協会
3	主 管	一般社団法人札幌地区サッカー協会第3種委員会
4	後 援	札幌市 一般財団法人札幌市スポーツ協会
5	期 日	2022年9月23日(金祝)・24日(土)
6	会 場	SSAP、白旗山競技場
7	参加資格	(1) 本大会参加申込締切日までに(公財)日本サッカー協会に第3種または女子登録した加盟チームであること。 (2) (1)項のチームに登録された選手であること。ただし、学齢の異なる選手が参加を希望する場合、本リーグ参加申込締切日までに、(一社)札幌地区サッカー協会第3種委員長に申し出ること。 (3) その中学校に在籍し、かつ(公財)日本サッカー協会の女子加盟チーム選手を移籍手続を行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。 (4) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。なお、(公財)北海道サッカー協会第3種委員会「合同チーム」編成時における確認と規程」(2021年2月23日制定)により、これらの条件が緩和される場合がある。 <ul style="list-style-type: none">・ 合同するチーム及び選手はそれぞれ(1)および(2)項を満たしていること。・ 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。・ 合同チームとしての参加を(一社)札幌地区サッカー協会3種委員長が別途了承すること。 (5) 複数チームの出場は不可とする。 (6) 代表権を獲得した場合は、10月8日(土)～10日(月・祝)(中体連新人戦と同日)に行われる「2022年度第9回地区カブスリーグ決勝大会(全道)」(苫小牧市)に必ず参加できること。
8	参加チーム	地区カブスリーグ決勝大会に参加意思のある各地区カブスリーグ1部の最上位チーム。
9	競技方法	(1) 4チームによるトーナメント戦とし、組み合わせは原則抽選とするが、出場チームの順位に差異がある場合はそれを考慮して組み合わせを決定する。 (2) 試合時間は60分(30分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバル(前半

終了から後半開始までは原則として5分とする。トーナメント方式で勝敗の決しない場合は、10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、尚、決しない場合はペナルティキック方式で次回戦に進出するチームを決定する。(決勝戦・3位決定戦においては延長戦を行わず、ペナルティキック方式において勝利チームを決定する。)

- 10 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。ただし以下の項目について本大会規定を定める。
- (1) 北海道カブスリーグ・札幌ブロックカブスリーグにも出場しているチームの場合、本大会参加申込時の両リーグ累積出場時間の上位16名(GKを含む)はプロテクトされ、本大会には出場できない。
 - (2) 選手交代は競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から最大9名までとする。「自由な交代」は採用しない。また、選手交代回数の制限は後半の選手交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能とし、後半に入る前のインターバルと延長戦では、この制限を受けないものとする。)
 - (3) ベンチ入りできる人員は14名(チーム役員5名、選手9名)を上限とする。
 - (4) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会のリスpekt・フェアプレー委員会において決定する。ただし、この規定は全ての競技会に適用する。
- 11 参加申込 参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。
- (1) 参加申込用紙(選手登録用紙)の提出(ファイル名はチーム名とすること。)ダウンロード先 <http://www.sfa-net.jp/>
 - (2) 参加申込書に記載されている選手全員分の「登録選手一覧」。(背番号順に並べたPDFファイル)なお、最多20名の本大会登録選手以外はファイルにデータを載せないこと。(写真データの有無は問わない。)
 - (3) 大会参加料16,000円を大会初日に会場で納入すること。
 - (4) 参加申込用紙提出締切:9月19日(月・祝)18:00
 - (5) 申込先 西谷(hoedama99@yahoo.co.jp)
- ※参加申込用紙(選手登録用紙)に記載する背番号は、選手固有のものとする
- 12 追加登録 追加登録は認めない。
- 13 ユニフォーム
- (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は正の他に、副として正と色の異なるユニフォームを参加申込の際に記載し、各試合に必ず携帯すること(FP・GK用共)。
 - (2) 審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。
 - (3) ユニフォームの色・背番号の参加申込以降の変更は認めない。
 - (4) シャツの前面・背面に選手登録用紙に記載された選手固有の番号を付けること。

- (5) その他については、(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程によるが、以下の内容については、従来のユニフォーム規程を緩和する。
- ・ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。
 - ・アンダーシャツ、アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし、チーム内で同色のものを着用することが望ましい。
 - ・ユニフォームのモデルチェンジ等で、ラインやメーカーロゴの有無またはその大きさや位置、襟の形状などにおける微細な相違が認められるユニフォームを着用する選手が混在する場合は、その相違のすべてが解る写真データを、大会申込の際に、(一社)札幌地区サッカー協会第3種委員長に宛送信すること。監督会議において、出場チームがその情報を共有することで、その混在を認めるが、新旧ユニフォームが完全に同色であること。

- 14 帯同審判員 本大会は相互審判(若干の派遣審判員あり)で行う。参加チームは(公財)日本サッカー協会認定審判員(4級以上)1名を必ず帯同させること(ユース審判不可)。また、帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込用紙(選手登録用紙)に記載すること。
- 15 表彰 優勝チームに賞状を与え、表彰する。
- 16 監督会議 2022年9月13日(火)18:00(Web) ※開会式を兼ねる。
※順位が確定していない場合は日程の都合上、1グループから複数のチームが出席する可能性もある。(監督会議のURLは後日出場チームへお知らせいたします。)
- 17 負傷及び事故の責任 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うこととする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行う。
- (1) 出場チームは(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。但し、写真添付により、顔の確認できるものであること。
*選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。選手証は、試合前にエントリー用紙と同時に大会本部に提出すること。
- (2) 本大会においてリスペクト・フェアプレー委員会を組織し、委員長は(一社)札幌地区サッカー協会3種委員長が務める。委員の人選については委員長に一任する。
- (3) 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。
- (4) 大会要項に規定されていない事項についてはリスペクト・フェアプレー委員会において協議、決定する。
- (5) 参加申込用紙等に記載されている個人情報、大会運営の目的のためのみ使用し、第三者に提供しない。また、個人情報は厳重に管理し、大

会終了後、責任を持って破棄する。

- (6) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合はリーグ実行委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。ただし、試合開始後、荒天またはその他の理由により、試合が中止または中断した場合は、以下の通りとする。

- ・ 定刻に試合が開始できない、または、試合が中断した場合は、15分間を限度に待機し、試合の開始・再開または中止を、主審と運営責任者が協議のうえ決定する。
- ・ 試合開始ができなかった場合、または前半を終了することができなかった場合、当該試合は不成立とし、後日の再試合とする。前半途中で中断し再開できなかった場合、その時点での得点はすべて無効となる。
- ・ 前半途中で中断し試合を再開できなかった場合、中断前に警告、退場、退席処分等があった場合は、そのすべてを有効とする。

- (7) 指導者が選手を引率する際の遵守事項

- ・ 選手の個々の権利、尊厳及び価値を尊重し、平等に扱うこと。
- ・ 選手の権利及び安全を最優先で扱うこと。
- ・ 身体に対する暴力行為を行わないこと。
- ・ 不適切な言葉を使用しないこと。
- ・ 身体に対する暴力行為や不適切な言葉の使用を放置しないこと。
- ・ マッチウエルフェアオフィサーが、試合の前後または試合中に、指導者へ上記事項の遵守をうながすことがあるので留意のこと。

18 新型コロナ
ウイルス感
染症対策

- (1) 本大会実施にあたっては、(公財)北海道サッカー協会によって更新される「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」最新版を遵守し、関係者はチェックシートを都度会場運営担当者に提出することとする。ガイドラインにおいて、チェックシート提出義務が不要となった際は、その通りとする。

- (2) 監督は大会期間を通じて感染対策担当者を務める。感染対策責任者は実行委員長が務め、会場感染対策責任者は第3種委員長と会場運営担当者が務める。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、会場感染対策責任者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。ガイドラインにおいて、これらの担当者や責任者の擁立が不要となった際には、その通りとする。

19 その他

本大会の優勝チーム、準優勝チームには10月8日(土)～10日(月・祝)に苫小牧市で行われる「2022年度第9回地区カブスリーグ決勝大会」への参加を義務付ける。